

CG-WLR300NMにおける複数の脆弱性について

2017年 09月08日

株式会社コレガ

○問題の概要

対象製品には、以下の脆弱性が存在します。

- ・OS コマンドインジェクション
- ・バッファオーバーフロー

この為、次のような影響を受ける可能性があります。

- ・当該製品にアクセス可能な第三者によって、任意のコマンドを実行される。
- ・当該製品にログインした状態のユーザに細工されたページにアクセスさせることで、サービス運営妨害 (DoS) 状態を引き起こし、任意のコマンドが実行される。

○当社製品

1) 該当製品

下記製品は、複数の脆弱性が存在します。

<無線LANルータ>

CG-WLR300NMファームウェア Ver. 1.90 およびそれ以前

2) 対策

以下の方法で回避してください。

1. CG-WLR300NMの使用を停止してください。

なお、CG-WLR300NMのサポートサービス期間は終了しております。

○補足: CG-WLR300NMにおける複数の脆弱性 関連サイト

・JVN:

<http://jvn.jp/jp/JVN00719891/>

以上